

# 磐城時報

編輯兼發行所 磐城時報社  
印刷所 加納活版所  
電話 磐城二〇〇  
廣告刊行料 一ヶ月金五十圓  
日刊日曜除日 日休刊

## 愈よ復舊の湯本温泉 昨日起工式舉行

### 一分間の湧出量五十立方米 大貫工學士の折紙つき

總工費七万八千圓を投じて煤煙の街から昔懐かしい温泉情緒を再現せんとする湯本温泉新坑開鑿工式の起工式は十二日午前十時から同町字作の道地内坑現場で舉行されたが、廿四度の傾斜を以て東北方に向つて三百七十間を掘り下げ、地下一千三百五十尺の湯脈に到達せしめこれを鐵管によつて一旦觀音山に引湯のうへ各湯槽に配湯する計畫であるが、入山炭礦技術部長工學士大貫副所長の調査によると攝五十五度の温熱で一分間の湧出量五十立方米は確實な折紙をつけられた。来る十月末までは竣功の豫定でいよいよ温泉郷湯本の今後は急速なる發達を以て往昔の歡樂時代を現實に展げるものと見られ黒ダイヤ景氣と相俟つて同町はいま異狀な活況に沸き返つてゐる。

## 納税思想の普及徹底 石城稅務協會が音頭取り

### 縣稅務出張所が音頭取り

縣稅務出張所では事務能率の増進と納税思想の普及を目的として縣聯合稅務協會を組織する方針で郡下各町村吏員を網羅する「針である」と。  
一、稅務の研究改善に關する調査  
二、納税成績の向上  
三、納税思想の普及宣傳  
四、功勞者表彰と美談蒐録  
五、優良町村視察員の派遣  
その他事項を實施して納税美風を徹底せしむることに好問の交渉を放棄し、合併容易なつたが、來は既設の稅務と見られてる平窪、飯野兩村に

## けふ町村長支會開く

### 十一年度豫算編成その他付議

石城町町村長支會總會は十三日午前九時から開き郡下全町村長出席、總選舉ならびに選舉補正運動、十一年度豫算編成方針、入退管者元費節約、評議員補缺推薦(二名)町村吏員表彰者調査、その他數件附議、次いで回支會の十一年度豫算二千八百五十圓を可決したが前年度豫算に比し三百圓の増でこの町村負擔額を左の通り決定、終つて午後三時より住吉屋本店に於て新年宴會を催した。

泉村六九圓二八〇 渡邊五〇圓  
植田八七圓五二〇 山田五五圓  
五八〇 錦村七一〇 一七〇 勿  
來七八圓七六〇 上遠野五九圓  
八〇〇 入遠野四九圓三四〇 川  
部五三圓五四〇 田人組合四五  
圓八八〇 平町二六六圓四九〇  
飯野六一圓一六〇 夏井五九圓  
三二〇 高久五三圓八八〇 豊間  
五〇圓四六〇 江名六九圓六〇

## 今度は仲田町の舗装

### 町會の可決次第に着工

道路の美化——平町では、十一年度町道舗装計畫として田町土木課では最初駅前安樂食堂から大真よりハシモトヤ商店に至る仲田町全區間を舗装の管仲田町を施工することになり工費一千七百圓を豫算に計上町會森本盛一氏が頑強に密附を拒絶したので前記の如く短縮の止む例の如く地元の半額寄附であ

## 木村技師 江名港調査

### 第一期工事廿五萬圓

既報十五萬圓の巨費を投じて大改修を斷行することに江名漁港の測量には縣土木課原技師が過般來出張地踏査中であつたが、更に土木課港灣主任木村技師が十日來郡三日間に亘つて同港内の潮流その他海面方面關係の調査を行つたが着工は明年十一月から大體三ヶ年繼續、工費廿五萬圓を以て第一期工事とすることを決定を見たといはれてゐる。

## お米は今が高値の時

### 共販高値十一圓五十錢

石城販聯の俵米定期共販は十一日行つたが出荷は合計六百八十三俵で開札の結果は品評會出陳米である高久一號米がその優長値を買はれて十一圓五十錢の高値で落札されたのを筆頭に  
平一號一圓四三〇 同二號双  
葉米一圓二〇〇 大野一圓  
四五〇 好間一圓三二〇 高久  
二號一圓一三〇 神谷一圓  
四三〇 平三號一圓一三〇  
前回は比し平均十三錢高を示したが、今回の共販を時として今後は出荷増によつて漸次落調を辿るものと見られてゐる。

## 何んぞ中身は證文!

### 骨折り損の胡鼠泥捕る

四倉町宇新町無職大河原忠一(一)を打開されたといつて村長蛭田(三六)は十三日午前一時ころ小千代之助氏から十二日平土木監事タナマリ膨らんでる財布を盗み取つて逃走したところ家人の届出によつて駆付けられた小名濱

## 見習徒弟 數名

### 至急募集す

加納活版所  
駐在所員に逮捕され窃盗現行犯として平置に留置されたが、問題の財布の中には金はあらずで借用證書が一枚……「こんなことなら盗むんぢやなかつたか」と留置場の中でペンをかいてゐるが他に余罪あるらしく追究中。

## 田人組合村陳情

凶作工事割當要望  
田人組合村では凶作對策工事費として縣より九千九百圓を割當交付されたが、こが施工に當つては左記各項を考慮村民の窮

## 醉歩の悲劇

### 坑夫墜落惨死

好間村大字北好間字堂田萩原炭礦坑夫安部清藏(四七)は十二日午前一時頃二升余の酒に泥酔し一丈余の橋に差しかつた際足滑らして墜落頭部に重傷を負ひ手當を加へたが間もなく死亡

## 斷水の知らせ

田町地方  
内配水管敷設工事のため十三日午後十時より今朝まで左記斷水才道小路、田町、南白銀の各全部、二、三、四、五丁目、大工町の各一部。

### 舊年末特價大賣出し

舊十二月二十日ヨリ二十八日マデ  
新一月十四日ヨリ二十八日マデ

產地破格品大量仕入

本年掉尾の大奉仕!!

ニッパ	八十錢	金紗小紋	七圓也
全伴天地	五十五錢	全破羽織地	六圓八十錢也
着尺モス	二圓五十錢	村山大島	五圓也
白地手拭	四十八錢	銘仙布開地	二圓八十錢也
白新毛斯	五十錢	銘仙	二圓八十錢也

御婚禮式着、江戸袴、丸帶、訪問着、羽二重御紋付、御袴地

贈るに便利 商品券 受けて重寶な

白キヤラコ足袋 (一足) 金十錢

新型東コート...新柄シヨール...陳列

## 三井呉服店

電話 三八四番

魚召すたら  
**ヒマル凍魚**

鯛銀 鯛目抜切身 貝焼  
海老甘エビ 甲イカ 鮭・鱒  
甘鯛 帆立貝 ワラサ 北寄貝  
白魚 ワカサギ 鱈 其他

日本産手特約 三三三六番  
卸小賣 平製氷會社  
代理店 小印魚肉屋  
四丁目五二八番

石炭 平 阿部石炭店  
コークス  
豆炭 電話三十七番

### 開店披露 (一月六日ヨリ) 店

商工大臣認可

保証責任 平中央青果市場

平中央青果商業組合經營

- 理事長 鈴木與一  
理事 藤居勝武 高木正一  
片寄敬太郎 高子教藏  
伊藤井一美 監事 鷲谷三郎  
松本三平 矢田部 力

## 漆器と家具は

平町 一丁目 **和久井屋**  
電話四〇五番

### 紫山流 盤景教授

一、材料器具が安く何回でも使はれる。  
一、練習二、三回の初心者作品でも直に床の間を飾るに充分である。  
一、一週間一回六ヶ月で修業出来る。  
一、繪畫の素養全く無き老若男女どなたにも習得出来る。

紫山流 高橋光山  
平町白銀町 電話六三八番

### 流行 下駄草履

「小僧さん入用」  
南町 三井八キモノ店  
電話一八一番

RESTAURANT TEA AND WINE  
洋食 喫茶  
**コンパル**  
平町電六六六番

國防色外套賣出  
新制定の國防色粗紗製防寒防水の完備品  
2尺6寸...10圓60錢ヨリ  
各寸30錢ヨリ  
ふかや洋服店 平電 203

牛豚肉  
平町田町 三三三三屋  
電話三三三番

謹啓 父大輔儀葬送の際に御多忙中にも拘はらず遠路御會葬被下且又御鄭重なる御香奠を賜り御芳志の段奉深謝候拜趨御禮申上可くの處失禮ながら書中を以て御禮申上候  
昭和十一年一月十二日  
親戚總代 男 矢吹大一郎  
矢吹西次郎  
四倉豐郎  
矢倉吹三郎  
齋藤榮吉  
友人總代 大齋藤 勇

移轉 御披露  
皆様が御存じの玉の家飲食店は此程新町横町に於てコダマヤとして移轉開業致しました。何卒御引立を御願ひ致します。  
四倉新町横町  
御料理 ことたまや  
仕出し 電話四十七番

た惣菜用 さつま揚 吉原揚  
平町一丁目 (電話一四一番)  
**た惣菜**